

前立腺がん検診について

前立腺がんは、高齢者男性に多く発症することや、ほかのがんに比べて比較的ゆっくり進行するのが特徴です。しかし、「まだ高齢ではないから」「進行が遅いから」と、検査せずに過ごし発見が遅れると、背骨や骨盤に転移してしまうこともあります。がんが進行すると排尿障害などが起こりますが、初期にはあまり自覚症状がなく、自己発見が難しいです。

50 歳を過ぎたら、1 年に 1 回の検診をおすすめいたします。

対象者

50 歳以上の男性市民の方(今年度中に 50 歳になられる方を含む)で、お勤め先等で前立腺がん検診を受ける機会がない方

※前立腺疾患の治療中・経過観察中の方は対象となりません。(疾病の早期発見のための検診です。)

※会社等の検診・被扶養者検診で同等の検診を受ける機会がある方は対象外です。会社等の検診を受診してください。

※前立腺疾患の既往歴がある方、以前精密検査と診断された方は個別検診をお勧めしております。集団検診では、前回の検診結果を考慮した判定ではありません。そのため、既往歴がある方、以前精密検査となった方は同症状で精密検査となる可能性があります。

実施期間

集団検診：日時指定で行われます。詳しくは「令和 8 年度がん検診のご案内」をご覧ください。

個別検診：特定健康診査とセットで受診する人のみ下記期間内に受けられます。

6 月～10 月

受診回数

集団検診または個別検診のどちらかを 1 年度(4 月～翌年 3 月)に 1 回。

検診内容

血液検査で前立腺特異抗原(PSA)を測定します。

検診料(自己負担金)

集団検診：400 円

個別検診：700 円

※検診の結果、精密検査が必要となった場合、検査費・治療費等は別途費用が発生しますので、ご了承ください。

※がん検診の検診料(自己負担金)が免除される制度があります。詳しくは「自己負担金免除制度について」をご覧ください。